

議題1 オンライン学習の実施に向けた課題対応について

オンライン学習の実施に向けた課題対応・・・・・・・・・・・・・・ 1

通信環境（ネットワーク）について・・・・・・・・・・・・・・ 2

オンライン学習の実施に向けた課題対応

本年4月から5月に実施したオンライン学習にかかる課題の改善を図ったうえで、今後、新型コロナウイルス感染症も含めた危機管理対応の必要性が生じた場合に、児童生徒の安全安心の確保を最重要課題とする観点から、学年・教科の状況に応じ、各家庭でオンライン学習等を実施できるよう取組を進める。

当初緊急宣言期間内（令和3年4月26日から5月11日）を対象として学校状況調査を実施し、その結果から判明した次の3つの課題の改善に向けた取組を実施

教員への支援

- 教員のスキルやニーズに応じた研修（機器操作・授業実践）を実施
- 各校のICT教育担当教員向けの研修を実施
- 各校にICT教育推進アドバイザー（授業づくり支援）、ICT教育アシスタント（機器操作支援）を派遣し、校種や教科に応じたサポートを実施
- 研修案内や学習動画、各校の好事例をICTニュースとして全教員に周知

児童生徒への支援

- 児童生徒用の機器操作マニュアルを再周知

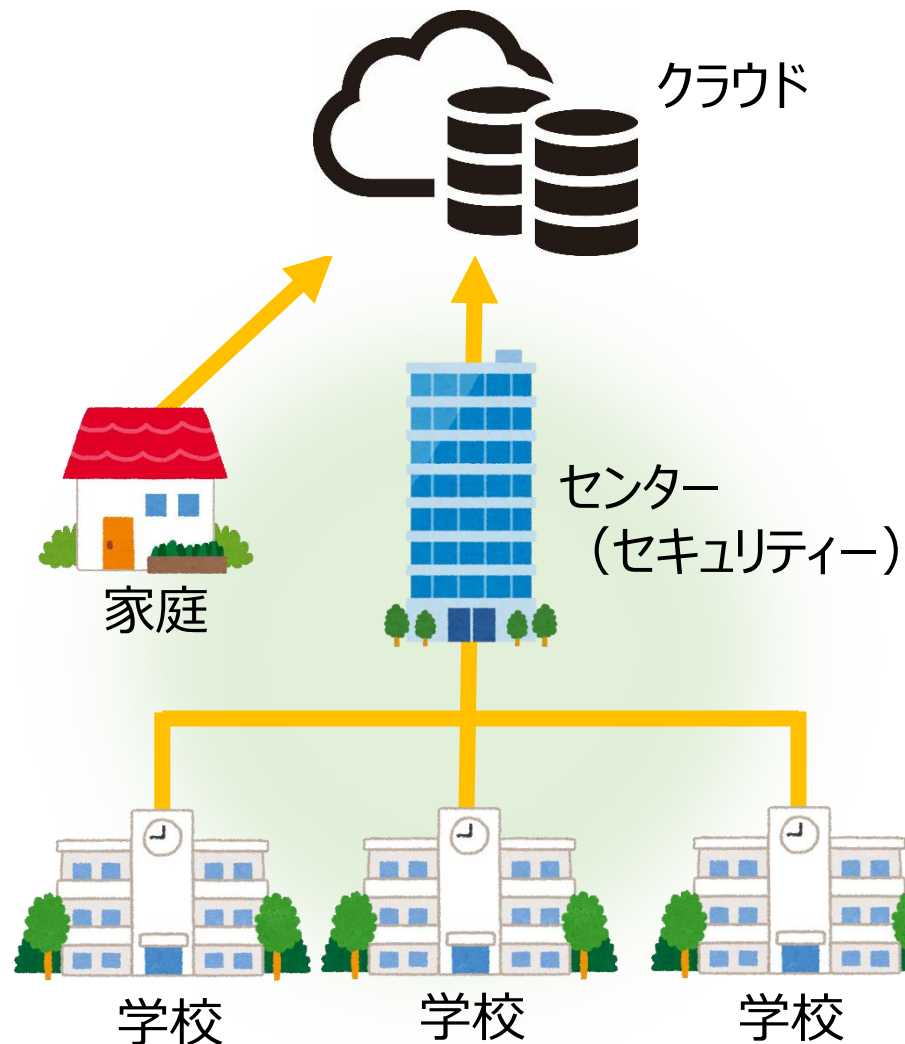
通信環境の改善

- ネットワーク構成を、センター集約型から学校ごとの分散型へ切替（図①）
- 緊急対応として、切替が完了するまでの間モバイルルータを整備し、負荷分散用の新たな通信回線を確保（図②）

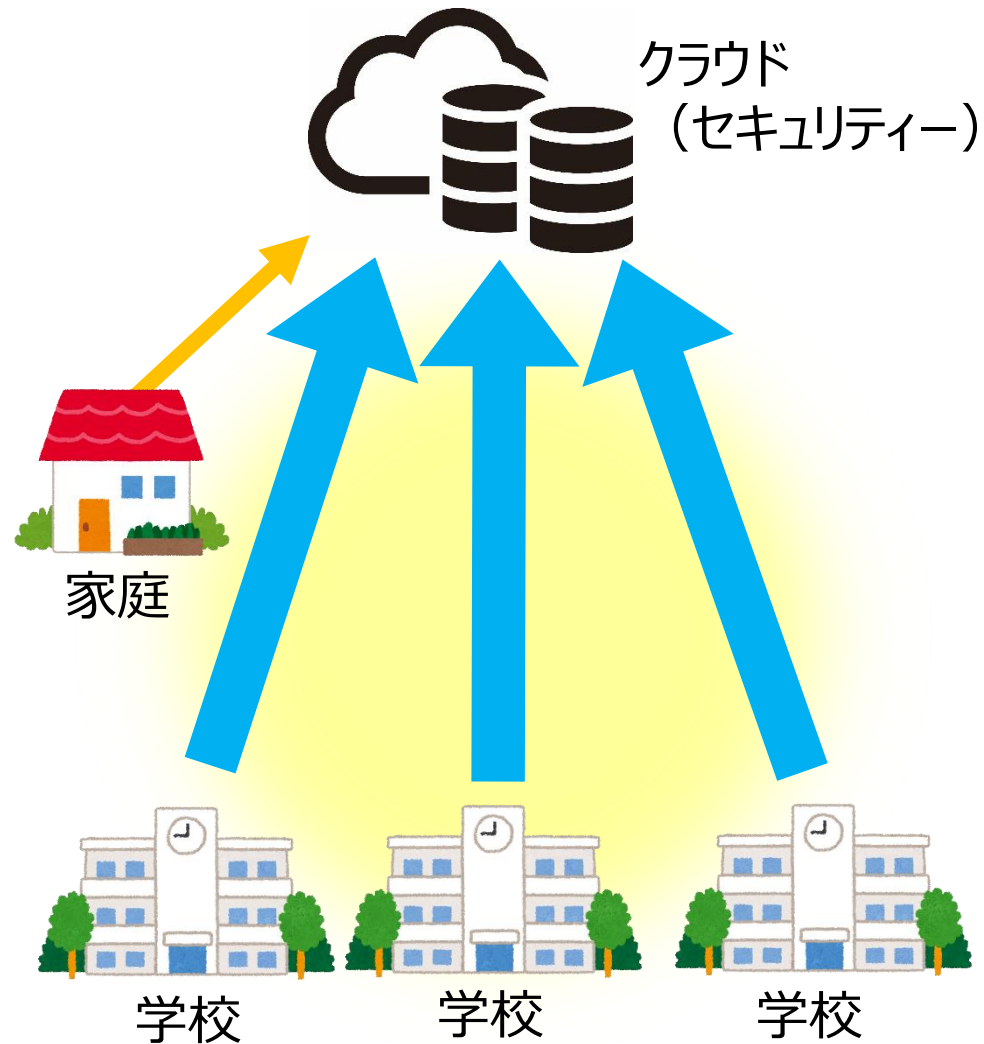


通信環境（ネットワーク）について①

センター集約型ネットワーク



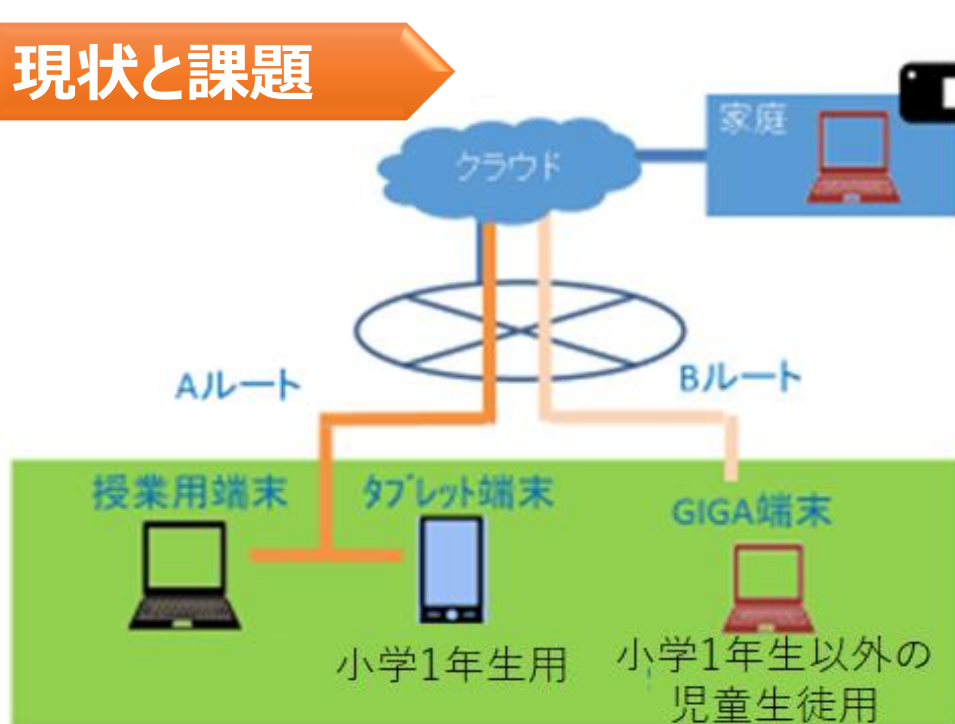
学校分散型ネットワーク



令和3年10月より、センター集約型から学校分散型にネットワーク構成を切替

通信環境（ネットワーク）について②

現状と課題



- Aルート（既存）
教育ICTネットワーク
（授業用PC+小1タブレット端末）
- Bルート（既存）
にぎわいねっと
（GIGA端末）

モバイルルータを一時的に増強し、
C・Dルートを新たに整備

- Cルート（新設）
教員用モバイルルータ
- Dルート（新設）
児童生徒用モバイルルータ

ネットワーク切替までの緊急対応

